

交通安全対策

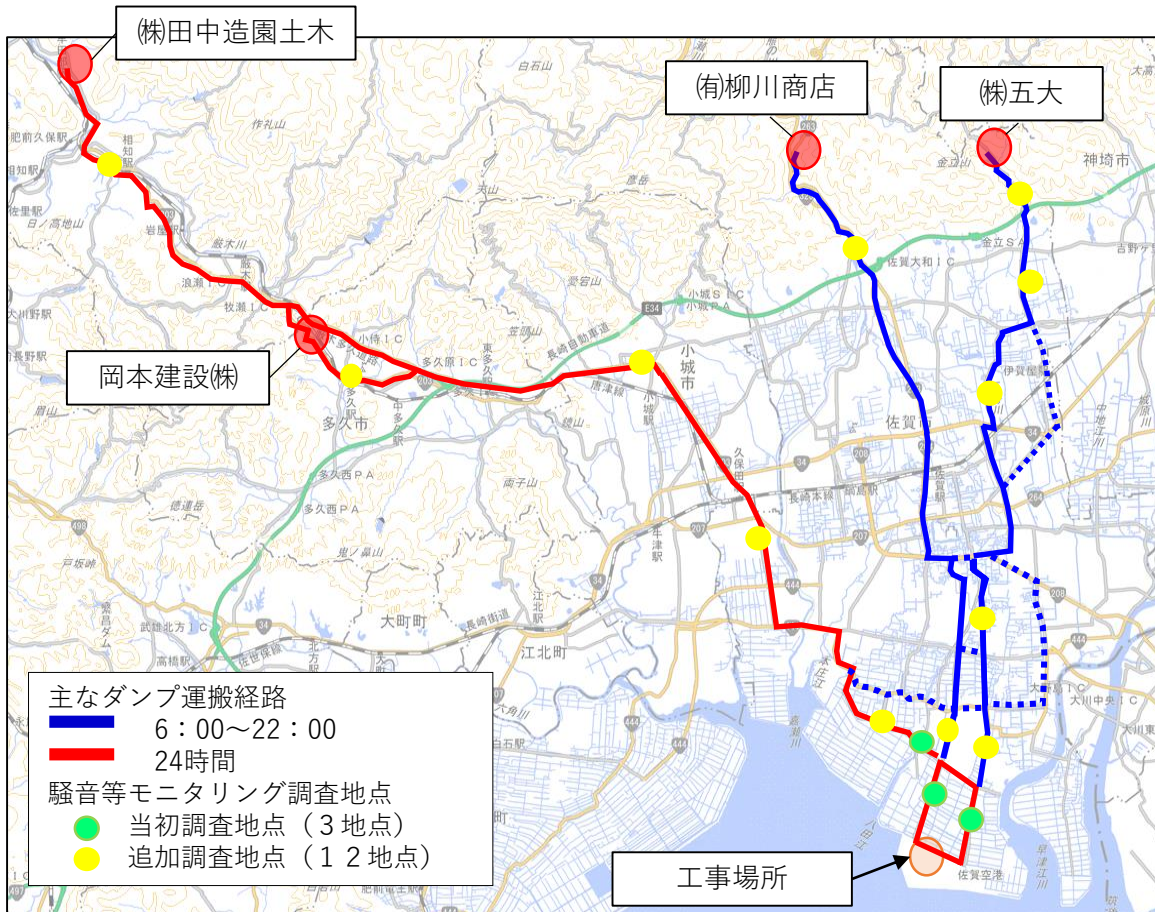
- ・ 子どもの安全の確保や通勤への影響を最小限とするため、通勤通学時間帯を踏まえ、7：00～8：30までは運搬は行いません。
- ・ 近隣の小学校・中学校付近に交通誘導員を配置します（6：00～19：00）。
- ・ 工事場所出入口にも交通誘導員を配置し、工事用車両と一般車両や歩行者との交通事故防止に努めます。
- ・ 工事用資材の運搬時は、運搬経路を適時パトロールし、交通安全に努めます（工事用資材の主な搬入予定経路は次頁のとおり）。
- ・ ダンプトラックには、本工事に係る車両であることを認識できるように、九州防衛局と記載された幕等を取付けます。
- ・ 安全訓練を定期的を実施し、交通に関する注意喚起（交通マナーの徹底、法定速度の遵守、過積載の防止）を徹底します。
- ・ 日々の車両点検を実施します。
- ・ 現場内の安全パトロールによる資材等の飛散防止措置を実施します。
- ・ 土砂・資材の運搬経路については、佐賀市からの意見も参考に、市民の生活環境及び事業活動に影響が可能な限り小さくなる経路とします。
- ・ 佐賀県、佐賀市、佐賀県警本部等の関係機関の間で連絡体制を整備し、駐屯地の工事に係る交通安全対策や運搬経路等について意見交換を行いつつ工事を進めます。

交通渋滞対策

- ・ 大型車両の運行が集中しないよう、運行台数を把握し、搬入時間を調整します。
- ・ 特定のルートのみを通行しないよう分散化を図ります。

ダンプ運搬経路

別紙 (防衛省作成資料)



※点線はサブルートを示しています。基本的には実線のルートを通りますが、混雑状況等を踏まえ、サブルートを走行する場合があります。
※交通状況等により上記ルート以外を通行することもあります。

- ・土砂の運搬経路の全ての路面の性状調査を実施しました。
- ・土砂の運搬については、19日から開始します。
- ・開始以降当面の間は、1つの土取り場からの出発頻度を30分に1台以下、使用台数は約20台※に制限をして行い、ダンプトラックの運行状況やモニタリング調査等の結果を踏まえながら、段階的に実施します。

※ 各土取場からの当面のダンプ台数と搬入回数は次のとおり計画しています

柳川商店：ダンプ4台で最大計16回/日搬入

五大：ダンプ4台で最大計16回/日搬入

岡本建設：ダンプ6台で最大計17回/日搬入

田中造園土木：ダンプ7台で最大計16回/日搬入

- ・6月中は、午後18時30分から翌午前8時30分までの間は、工事や運搬は実施しません。
- ・夜間の工事や運搬については、作業開始以降の状況を踏まえながら開始時期を決定します。